

# 高松市立弦打小学校の皆様が 国分寺工場を見学されました！

10月29日（水）高松市立弦打小学校 第4学年・第5学年 合計201名の皆様が、弊社 国分寺工場を見学されました。

弦打小学校は、香川県高松市内の北西部の弦打地区にあります。

香川県外の方は「何て読むんだろう・・・げんだ？」となる方もいらっしゃるかもしれませんが、「つるうち」と読みます。弓のつるを意味する「弦」。それを打つと書きますが、これは同地区から見える浄願寺山（じょうがんじやま）が弦を打っているように見えたことに由来しているようです。

生徒から「リソーシズの社名の由来は何ですか？」というご質問もありました。

私たちの社名の由来は英語で「資源」の意味を持つ「リソーシズ」からきています。資源には限りがあることをみんなに知ってもらいたい。そしてその限りある資源をみんなで大切にしてもらいたい。そんな願いを込めたのがこの社名です。

リサイクルしなければ、缶やビンといった空き容器が、いまの値段のままという訳にはいかなくなると思います。そして容器代があがるようなことになれば、今の値段で缶ジュースやビンに入ったお酒、調味料が手に入らなくなる可能性もあります。

**限りある資源を未来へ** その為に私たちはリサイクル事業を営んでいます。

